

令和6年度第1回東大和市学校給食センター運営委員会 会議要録

日 時 令和6年7月18日（木）14時00分から15時00分まで
場 所 東大和市学校給食センター会議室
出席者 【委員】（23名）
【東大和市教育委員会】
田口教育部長、加藤教育総務課長、
國森給食係長、久保田主任、小林主任、
森田（麻）栄養士、森田（紗）栄養士、山口栄養士

次第

- 1 教育長挨拶
- 2 委員等紹介
- 3 議題
 - （1）会長の選任について
 - （2）令和5年度東大和市学校給食会計収入支出決算の報告について
 - （3）令和5年度東大和市学校給食会計監査結果の報告について
 - （4）令和6年度東大和市学校給食会計補正予算について
 - （5）学校給食費負担軽減助成金について
- 4 その他
 - ・ ベニコウジ色素を含む食品の使用について
 - ・ 学校給食センターの紹介

会議録

午後2時00分 開会	
加藤教育総務課長	皆さま、こんにちは。本日はお忙しい中、東大和市学校給食センター運営委員会にご出席いただきましてありがとうございます。定刻になりましたので、始めさせていただきます。 私は、本日の会議の会長選出までの間、司会を務めさせていただきます、教育総務課長の加藤です。よろしくお願いいたします。 会議に先立ちまして、事務局より、本日の資料の確認をさせていただきます。資料については全て事前に送付をさせていただきました。本日お持ちでない方はいらっしゃいますでしょうか。 ～ なし ～ それでは、会議資料としまして、運営委員会次第、東大和市学校給食センター運営委員会委員名簿、令和5年度東大和市学校給食会計決算書、令和5年度東大和市学校給食会計監査結果の報告について、令和6年度東大和市学校給食会計補正予算、

	学校給食費負担軽減助成金についての以上の6点でございます。 資料に不足がある方は、挙手をお願いいたします。 ～ なし ～ なお、会議録作成のため、本日の会議を録音させていただきますので、ご了承ください。 それでは、ただいまから、令和6年度第1回東大和市学校給食センター運営委員会を始めさせていただきます。 議題に入る前に、本日の委員会につきましては、只今、傍聴の許可願いは提出されておりませんが、会議中に傍聴許可願いが提出された際、審議に支障の無いよう、あらかじめ取り扱いを確認させていただきます。 傍聴につきましては「東大和市学校給食センター運営委員会会議の傍聴に関する取扱要領」に手続きが定められております。 傍聴許可願いが提出された場合に、許可することにご異議ございませんか。 ～ 異議なし ～ 異議がないものと認め、会議中に傍聴許可願いが提出された際、速やかに傍聴を許可いたします。 それでは次第の1、東大和市教育委員会 岡田教育長よりご挨拶を申し上げるところではございますが、本日出席がかなわないことから、教育部長の田口から代わってご挨拶を申し上げます。
1 教育長挨拶	
田口教育部長	改めまして、皆さんこんにちは。今、司会から話がありましたけど、本来、岡田教育長が出席してご挨拶申し上げるところでございますが、急遽別の公務になりましたので私のほうで教育長から挨拶を賜りましたので代読をさせていただきたいと思っております。 本日はご多用の中、東大和市学校給食センター運営委員会にご出席いただき、誠にありがとうございます。 また日頃から、学校給食をはじめ、市の教育行政にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。 市では、安心安全な給食を安定して提供することに、全力で取り組んでおります。 また、食育の面につきましては、市内で耕作される地場産の食材を用いることはもとより、栄養士が各学校を訪問し、可能な限り 地場野菜の生産者と一緒に食育の授業を実施しております。 引き続き、学校給食を生きた教材として活用し、様々な形で食育の推進に努めてまいります。 さて、当市では、令和6年度から学校給食費の改定を実施しましたが、国の交付金を活用することで、保護者の皆様の負担を減らす取り組みを実施しているところであります。 ここで新たに東京都の補助金を活用し、保護者の皆様のさらなる負担軽減に取り組むことを予定しております

	詳細につきましては、後ほど事務局よりご説明いたしますので、よろしくお願いいたします。 結びに、委員の皆様におかれましては、今後とも学校給食事業にご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます、開会に当たってのご挨拶といたします。
2 委員等の紹介	
加藤教育総務課長	ありがとうございました。 それでは、次第の2、委員等の紹介に入らせていただきます。資料の中の委員名簿をご覧ください。 各委員の紹介につきましては、自己紹介形式でお願いいたします。マイクは使いませんので、その場でご起立のうえ簡単に自己紹介をお願いいたします。 それでは、順次お願いいたします。
委員が順次自己紹介	
加藤教育総務課長	続いて、事務局職員の紹介を田口教育部長からお願いいたします。
田口教育部長から各職員を紹介	
3 議題（1）会長選出について	
加藤教育総務課長	ありがとうございました。続きまして、次第の3、議題に移ります。 はじめに、（1）会長の選任を行います。 東大和市学校給食センター運営委員会規則第4条第1項の規定に基づきまして、会長の選任は委員の互選によることとされております。まず、委員の皆様の中から立候補または推薦はありますでしょうか。 ～ 自薦・他薦なし ～ 特にないようでしたら、事務局からの提案として、通例の輪番に従いまして、学校順で、第一小学校 P T A会長に会長をお願いしたいと存じますが、いかがでしょうか。 ～ 異議なし ～ ただいま、第一小学校 P T A会長が会長として選任されました。 それでは、会長席にお移りいただきまして、会長に以降の議事進行をお願いいたします。
会長	円滑な議事運営に努めてまいりますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。 次の議事に移る前に、東大和市学校給食センター運営委員会規則第4条第3項の規定に基づきまして、会長の職務代理者を指名します。 職務代理者には、第二小学校 P T A会長を指名いたしますので、よろしくお願いいたします。
3 議題（2）令和5年度東大和市学校給食会計収入支出決算の報告について	
（3）令和5年度東大和市学校給食会計監査結果の報告について	
会長	続きまして、 （2）令和5年度東大和市学校給食会計収入支出決算の報告について

	(3) 令和5年度東大和市学校給食会計監査結果の報告について 以上2件は関連がありますことから、一括して議題に供します。 はじめに、令和5年度東大和市学校給食会計収入支出決算の報告について、事務局から説明をお願いいたします。
加藤教育総務課長	令和5年度東大和市 学校給食会計 決算書をご覧ください。 当市の学校給食のために使用する費用の管理は、市の公会計ではなく、私会計の「給食会計」で管理しており、児童・生徒の保護者の方々などから集金した給食費は、全て給食用食材の購入費に充てております。 このたび、令和5年度の決算がまとまりましたので、内容をご説明させていただきます。 資料を1枚おめくりいただきまして、1ページをご覧ください。 「収入・支出決算書」になります。上の表、「収入」をご覧ください。 科目、1の給食費ですが、右から3列目の「調定額」、こちらは児童・生徒の保護者から実際に徴収すべき額となりますが、3億1,352万7,190円で、前年度に比べ163万8,750円の減となっております。 新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、各学校で課外授業等の増加により、年間の食数が減少したことが主な理由でございます。 その右の列、給食費の「収入済額」、こちらは児童・生徒の保護者の方々などから実際に徴収した額となりますが、3億327万9,900円で、調定額に対する収入済額の割合は96.7%でございました。前年度、令和4年度は97.4%でしたので、0.7%の減となっております。 その右の列の「収入未済額」は、過去の分も含め給食費が支払われず、未納となっている分で、1,024万7,290円でございます。前年度に比べ210万4,500円の増となっております。(前年度：814万2,790円) 今まで給食費の未納のある家庭に対しましては、通知の送付や、督促の電話や訪問などにより、支払の督促を行っておりますが、今後も引き続き未納がなくなるよう、引き続き事務を進めてまいります。 次に、その下の段の、2、繰越金、二つ目の「補正額」こちらは令和5年度当初の予算額から変更した額となりますが、1,179万2,525円となっております。 令和4年度の収入支出差引残高を、令和5年度に繰り越したものであります。 次に、2つ下の段、4、市助成金、右から2列目の「収入済額」をご覧ください。 令和5年度は、学校給食の食材料費が高騰していることを受け保護者の皆様の負担軽減を図るため、国の交付金を活用し、市が給食会計に4,894万6,700円を交付したものであります。 次に、その下の段、「調整金」の右から2列目の「収入済額」をご覧ください。 こちらは、先ほどの「学校給食食材料費高騰対応助成金」が児童・生徒のみが対象となるものであることから、必要相当分を教職員の皆さんから徴収した分で460万4,280円でございます。 次に、その下の段、太枠の「合計」の右から2列目の「収入済額」をご覧ください。

3 億 6,870 万 1,962 円で、前年度と比較して 3,600 万 3,172 円の増となっております。先ほどご説明した市助成金の増額が主な理由でございます。

続きまして、その下の表の、「支出」でございます。

1 給食食材料費 左から 3 列目の「補正額」をご覧ください。

こちらは先ほどご説明しました、上段の収入の部の補正額の合計に連動して増額となったものであります。

右から 3 列目「支出済額」をご覧ください。

こちらは 3 億 5,837 万 4,470 円で、前年度と比較して 3,746 万 9,205 円の増となっております。

こちらにつきましても、学校給食の食材料費が高騰したことによるものであります。

以上、収入・支出の合計はそれぞれ下に記載の「収入済額合計」が 3 億 6,870 万 1,962 円、その下の「支出済額合計」が 3 億 5,837 万 4,470 円で、「収入支出差引残高」は 1,032 万 7,492 円でございます。

「収入支出差引残高」が令和 6 年度に繰り越すものでございます。

続きまして、2 ページをお開きください。こちらは、先ほどご説明をした、収入の明細になります。

3 の諸収入をご覧ください。

1、試食会分は 7 万 7,434 円で、前年度と比較して 3 万 8,238 円の増となっております。これは、各小中学校の P T A を対象とした試食会が再開された学校が増えたことなどによるものでございます。

4 の市助成金は

1、「学校給食食材料費高騰対応助成金」と 2、「米粉パンを使用した食育支援事業助成金」はそれぞれ、国の交付金を活用したものでございます。

続きまして、3 ページをご覧ください。

こちらは収入の明細表で、

現年度分（令和 5 年度分）の給食費収入の学校ごとの内訳などを記載しております。

続きまして、4 ページをお開きください。

4 ページから 6 ページは令和 4 年度分から令和 2 年度分の給食費のうち、令和 5 年度に収入した分の内訳などを記載しております。収入未済額については今年度も引き続き督促等を行ってまいります。

続きまして、7 ページをお開きください。

こちらは支出の部 明細で、

令和 5 年度の学校給食で使用了食材ごとの内訳と、全体の金額に対する構成比率を記載しております。

構成比に大きな変動はないものの、各食材が軒並み高騰したことにより、支出合計額が前年度に比べて増加しているものであります。

続きまして、8 ページをご覧ください。こちらは給食を実際に食べた、月ごとの

	延人数になります。 一番下の段の右から２番目が全体の年間の合計で、115 万 8,717 人でございました。 前年度と比較して 2 万 5,090 人の減となっております、こちらも、新型コロナウイルス感染症の５類移行に伴い、各学校で課外授業等の増加により、年間の食数が減少したことが主な理由でございます。 続きまして、９ページをお開きください。 こちらは月別の１人１食あたりの平均栄養摂取量を、小学生の中学年と中学生の別に記載しております。 令和５年度学校給食会計決算の説明は、以上でございます。
会長	続きまして、令和５年度東大和市学校給食会計監査結果の報告を、監査委員からお願いいたします。
監査委員	令和５年度東大和市学校給食会計収入支出経理について監査をした結果、適正に執行され、かつ帳簿・証書類ともに誤りのなかったことを認めます。
会長	ありがとうございました。 令和５年度東大和市学校給食会計収入支出決算及び監査結果の報告が終わりました。 ご質問がございましたら、挙手をお願いいたします。ご発言の際は、所属の団体名とご氏名をおっしゃっていただきますようお願いいたします。 ～ 質疑なし ～ ご質問がなければ、質疑を終わります。以上で、 （２）令和５年度東大和市学校給食会計収入支出決算の報告 （３）令和５年度東大和市学校給食会計監査結果の報告 を終了いたします。
３ 議題（４）令和６年度東大和市学校給食会計補正予算 （５）学校給食費負担軽減助成金について	
会長	次に、（４）令和６年度東大和市学校給食会計補正予算（５）学校給食費負担軽減助成金について以上２件は関連がありますことから、一括して議題に供します。 事務局から説明をお願いいたします。
加藤教育総務課長	それでは、議題（４）令和６年度東大和市学校給食会計補正予算及び（５）学校給食費負担軽減助成金につきましてご説明いたします。 はじめに、お手元の資料「令和６年度東大和市学校給食会計補正予算書」をご覧ください。 市では令和６年度に学校給食費の改定を実施いたしましたが、国の交付金を活用し、市から改定額に相当する学校給食食材料費高騰対応助成金を学校給食会計に交付することで、児童・生徒の保護者の皆様の負担を増やさない取り組みを行っているところでございます。

	ここで、東京都が公立学校給食費負担軽減事業を実施することに伴い、「東京都公立学校給食費負担軽減事業補助金」を活用して保護者の皆様のさらなる負担軽減を図るため、令和6年第2回市議会定例会におきまして、「学校給食費負担軽減助成金」を計上する補正予算案が可決されました。それに伴い、東大和市学校給食会計においても市の助成金を増額する補正予算を計上したものでございます。 1 ページ目をご覧ください。 今回の補正額としましては5,716万2千円で、児童・生徒の保護者の皆様から徴収する額を1 給食費から減額し、市の助成金として、同額を4 市助成金に増額するものであります。 なお、東京都の補助事業では、市が保護者の皆様の負担軽減のために学校給食費を負担する場合、その半分の額を補助するものであることから、既に実施している、学校給食食材料費高騰対応助成金と同額とするものであります。 続きまして、お手元の別の資料「学校給食費負担軽減助成金について」をご覧ください。 資料の下段、「給食費の額」の表をご覧ください。 はじめに、表の左側が令和6年度に改定しました学校給食費の額でございます。次に、表の真ん中が学校給食食材料費高騰対応助成金を活用したことにより負担軽減された給食費の額でございます。小学1年生を例にすると1食あたり40円の負担軽減を実施しております。 最後に、表の右側が今後実施予定の学校給食費負担軽減助成金を活用することにより負担軽減される給食費の額でございます。こちらも小学1年生を例にすると1食あたり40円の負担軽減となる予定でございます。金額の詳細についてはこちらの表をご確認いただければと思います。 なお、新たな負担軽減事業は、令和6年4月に遡って適用する予定であり、保護者の皆様が既に支払い済みの令和6年4月から7月分に対する軽減については、年度末の2月・3月分で精算する予定で、表に記載の額は、令和6年4月から7月分の軽減を加味した額となっております。 また、学校給食食材料費高騰対応助成金と学校給食費負担軽減助成金による負担軽減事業は、現時点では令和6年度に限るものとなっております。 そのため、令和7年度以降については未定となっておりますので、ご注意ください。 説明は以上でございます。
会長	説明が終わりました。ご質問がございましたら、挙手をお願いいたします。 ～ 質疑なし ～ ご質問がなければ、質疑を終わります。 以上で、(4) 令和6年度東大和市学校給食会計補正予算及び(5)「学校給食費負担軽減助成金について」を終了いたします。
4 その他	
会長	続きまして、次第の4、その他に移ります。事務局から説明をお願いいたします。

《ベニコウジ色素を添加物とした食材の使用について》

加藤教育総務課長

それでは、ここでお時間を頂戴しまして、委員の皆様のご意見を伺いたく存じます。内容としましては、ベニコウジ色素を添加物とした食材の使用についてです。

昨年度末（令和6年3月）、製薬会社の紅麹原材料に起因した健康被害の報道を受け、今年度、市では、学校給食でベニコウジ色素、いわゆる食紅を含む食材の使用を控えてきました。

主にゼリーなどに、ベニコウジ色素が使われています。

その後の、報道等でご承知のとおり、この健康被害は、紅麹原材料の製造過程で混入したカビが主な原因であることとされております。

国の消費者庁のHPでも、紅麹原材料とベニコウジ色素は別物で、ベニコウジ色素の安全性が公表されていること、また、保健所もベニコウジ色素の使用は問題ない旨の回答を得ていることから、学校給食の献立のメニューを減らさないためにも、今後、使用を再開していきたいと考えております。

本会議の委員である、東京都多摩立川保健所生活環境安全課長の伊藤委員及び学識経験者である実践女子大学教授の白尾委員に事前にご意見を伺いましたところ、「ベニコウジ色素については、国においても安全性を公表しており、健康面での問題はない」とのご意見をいただいております。

なお、献立メニューとして入っていくのは、3か月先の献立を作っていますので、11月以降を予定しております。

以上のことを踏まえまして、ベニコウジ色素を添加した食品の使用について、委員の皆様のご意見とご賛同をいただきたいと存じます。

会長

説明が終わりました。ご質問やご意見などがございましたら、挙手をお願いいたします。

委員

この紅麹はCMなどで回収を促されていて、心配はいろんな方もされてると思います。そのサプリメントはベニコウジ色素とは全く別物とされているので、安全性が保健所などにも確認されてるのであれば大丈夫だろうという認識を持っています。

一点、今現在ベニコウジを使っていなくても給食は十分に問題なく食べられてると思うので、ベニコウジという言葉に心配がある方もいるので、今のままでもいいのかなと少し思っているんですが、今の話でいくとベニコウジ色素を使用すると、もう少し給食の献立が増えるということになるということですのでよろしいですね。

また、そのベニコウジをスタートする段階で保護者には使いますというものなのか、それともここで確認されればそのまま自然体で使っていくものなのか、使いますということを宣伝するのであればきちんとした説明をしないと保護者はやっぱり色々なご意見があると思うのでそこはどうお考えなのかお聞かせください。

加藤教育総務課長	ありがとうございます。質問を2件いただきました。1点目の献立メニューの関係ですが、ベニコウジ色素を使用しているものの例としてゼリーを挙げましたが、それ以外でも、例えば揚げ餃子などいくつかのメニューで使用しています。特に当市の場合は年に一回イラストコロッケというものを実施させていただいております。これは学校ごとに児童生徒の皆様に絵を書いていただいて、学校ごとに一つ絵を選んでいただき、これをコロッケに印刷して出させていただいております。実はこのプリントにもベニコウジ色素が使われております。こちらとしては、せっかく子供たちが楽しみにしているこのコロッケをずっと無くしてしまうのもいかがかなということもあります。 また、献立の作成には三か月から四か月前ぐらいまでに栄養士の方で工夫をして、楽しみな給食、おいしい給食、飽きさせない給食を実現するためにやってきているところなんです。このベニコウジ色素を利用することで、献立のバリエーションが増えるということと、食育イベントの機会がなくなってしまうということが我々としてもすごく心苦しいということもありますので、今のままでもいいのではないかという意見もあるかと思いますが、できれば提供できるメニューを少しでも増やしていける方法で給食を実施したいと考えてございます。これがまず一点目です 続きまして二点目が、改めて通知などをするのかというところですが、現時点におきましては、当初止める時にも混乱を避けるために皆様の方には特段通知をしていない状況で止めさせていただいた事実がございまして。このため、今のところは再開にあたっては改めて通知を送付するということは考えていないという状況でございまして。私の方からは以上でございまして。
会長	ご質問がなければ、質疑を終わります。ベニコウジ色素を添加した食品の使用について、特にご異議はございませんか。 ～ 異議なし ～ ベニコウジ色素を添加した食品の使用について異議はありませんので、学校給食センターにおいてよろしくお取り計らいください。最後に、学校給食センターの紹介映像となります。機材の準備をいたしますので、そのままでお待ちください。
【学校給食センターの紹介映像放映】	
会長	学校給食センターの紹介が終わりました。 何か、ご意見ご質問がございましたら挙手をお願いいたします。
委員	とても分かりやすく、いい映像だと思いました。ただ、本当に見学に来た人しか見れないので、もっといろんな形で発信できたらいいのかなと感じました。

加藤教育総務課長	貴重なご意見ありがとうございます。今の映像を通して、我々のやっていることをどういった形で発信していけるのかということ今后我々も考えていきたいと思ひます。ありがとうございます。
加藤教育総務課長	1点私の方からお話をさせていただきます。本日はどうもありがとうございました。この給食センター運営委員会の委員の構成についてなのですが、現在各小中学校長、保護者の代表の皆様、学識経験者など含めまふと総勢34人という構成メンバーとなっております。実は開催にあたりまして、開催要件というのがございまして、全委員の半分以上が出席しなければこの会議を開くことができないとなっております。 今回は本当に皆様の協力のおかげで開くことができました。ありがとうございました。委員の数が非常に多くていろいろな意見をいただけるというメリットがある一方で開催日程の調整が難しいですとか、昨今の時代の変化とともに、色々な形でお仕事している方もいらっしゃると思ひまして、今後、この会議の委員の構成を見直していきたいと考えています。実際にはもう少し減らしてもいいのではないかと思っておりまして、それをどこまで減らすのが良いのか、あるいは減らさない方がいいのか様々なご意見もあるかと思ひますので、今年度少し時間をかけて、構成メンバーを変えた場合のメリットデメリットを踏まえてまふして考えていきたいと思ひますので、また折を見てセンター運営委員の皆様にご意見を頂戴することもあるかと思ひますが、そういったことを検討して行きたいということだけご承知いただければと思ひます。私からのお知らせは以上となります。ありがとうございました
会長	これをもちまして、令和6年度第1回東大和市学校給食センター運営委員会を閉会といたします。委員の皆様のご協力に対しまして、お礼を申し上げます。本日はありがとうございました。
午後3時00分 閉会	